

令和4年度

東秩父村立東秩父中学校

文化・芸術体験



全学年

特色

- 故郷の歴史や伝統文化を理解し、故郷を誇りに思い、自分に自信を持てる生徒と、伝統を引き継ぐ後継者の育成をねらいとする。
- 4月～9月の間の総合学習20時間を活用し、4つのコース(和紙、和太鼓、版画、三味線)に分かれて学習する。各自希望のコースを選択し、全校縦割りに分かれて活動する。
- 約半年間の学習の成果を、9月の文化祭で発表する。
- コース別体験学習の他に、学年別体験学習(1年竹縄づくり体験、3年郷土史跡巡り体験)も行っている。
- すべての体験活動で地域の方々を指導者として招聘している。

児童の感想

- 和紙：講師の方から和紙の歴史や紙漉きの技術などを学ぶことができた。これからも誇りを持って生活していきたい。
- 和太鼓：地元の太鼓や獅子舞の行事にも積極的に参加したい。
- 版画：普段の授業では学べないことを経験することができた。
- 三味線：日本の伝統文化のよさや美しさを知るよい機会となった。

成果

- 地域の方々を指導者として招聘したことで、生徒は、地域の方々と深く交流することができた。また、地域や日本の伝統的な文化への興味や関心がさらに高まった。
- 伝統的な文化への興味や関心が高まったことで、自ら進んで主体的に学習を進め、知識や技能を身に付けることができた。また、自分の住んでいる故郷に誇りを持って生活することができるようになり、自分に自信を持てる生徒が多くなった。